

## 「尾瀬国立公園シカ管理方針」の改定について

### 1. 経緯

- ・平成 12 年 9 月 尾瀬地区におけるシカ管理方針（第 1 期管理方針）策定
- ・平成 21 年 3 月 尾瀬国立公園シカ管理方針 策定

### 2. 現状と今後の方向

- ・ 捕獲対策を継続して実施しているが、現行の尾瀬国立公園シカ管理方針の中期目標である「尾瀬の生態系に対するシカの影響の低減」には至っておらず、このまま影響が継続する場合、近年中に消失する植物群落も懸念される。一方、他地域に見られるような広範囲において植生回復が不可能となるような急速な影響は生じていない。
- ・ 平成 30 年 9 月に尾瀬国立公園協議会において策定された「新・尾瀬ビジョン」において、「科学的知見に基づく総合的なシカ管理方針の作成」が取組の一つに位置付けられており、現行のシカ管理方針の改定を行うことで、各主体の連携を強化しながら、効果的・効率的な対策を推進していく必要がある。

### 3. 今後のスケジュール（イメージ）

2019 年	8 月	尾瀬国立公園シカ対策協議会① ・シカ管理方針骨子検討
	9 月	日光尾瀬シカ対策ミーティング ・シカ管理方針素案検討
	10 月	平成 31 年度尾瀬国立公園シカ対策協議会② ・シカ管理方針案検討
	12 月	平成 31 年度尾瀬国立公園シカ対策協議会③ ・シカ管理方針改定、32 年度実施計画決定